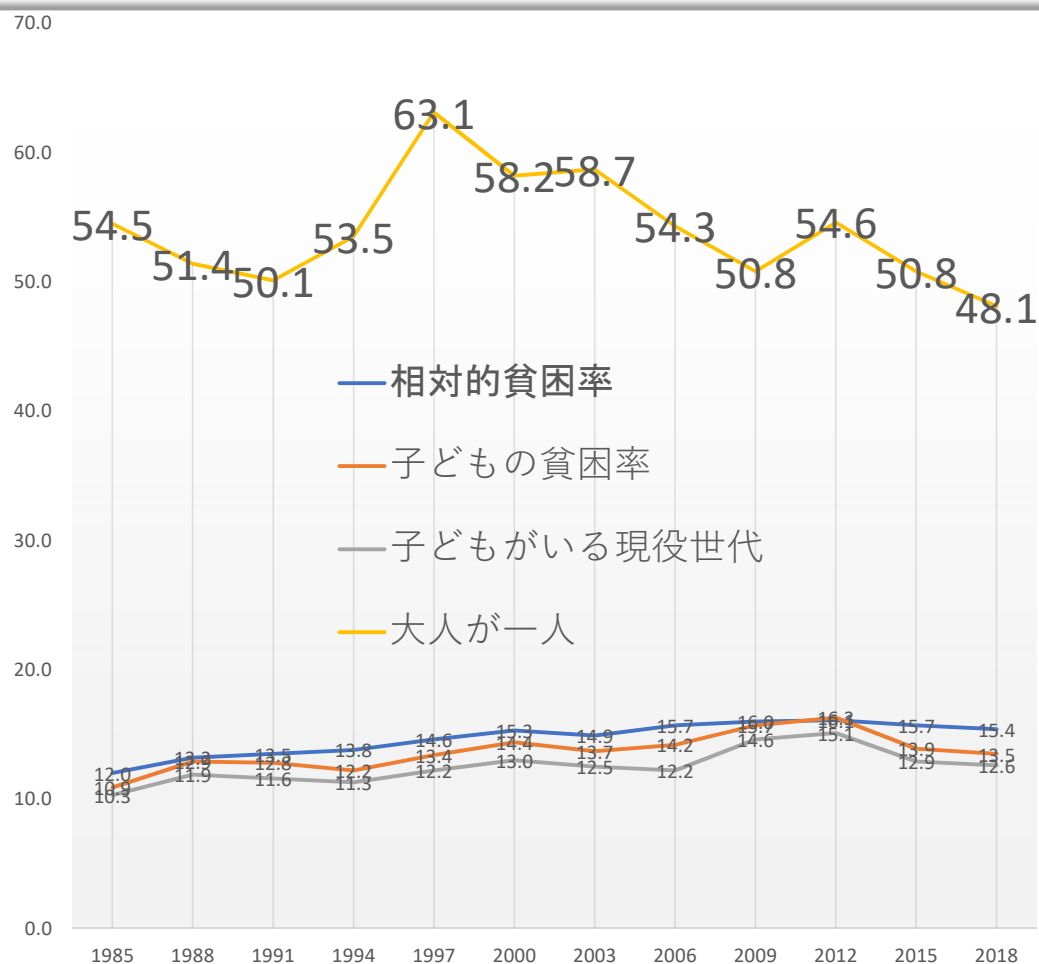


コロナ禍以前からの貧困の実態

資料 1

—ひとり親の生活の脆弱性が顕著—

図 1：相対的貧困率



「国民生活基礎調査」より

稼働所得	母子世帯	231.1万円	高齢者以外の世帯	561.3万円
貯蓄がない	母子世帯	31.8%	全世帯	13.4%
生活意識 (苦しい・やや苦しい)	母子世帯	86.7%	全世帯	54.4%

厚生労働省「2016年全国ひとり親世帯等実態調査」でみる母子世帯の状況

- 働いている 80.6%
- 雇用形態
 - 正規労働 44.4%
 - 非正規労働 43.8%
- 母親自身の年間収入
 - 243万円 うち就労収入200万円
- 預貯金額が50万円未満 39.7%